

国家検定

機械保全技能士3級取得に  
向けた技能研修講座のご案内

## 研修概要

### 主催

※(株)KAMAMESHIと(一社)日本鍛造協会の共同開発

※日本製鉄㈱初の社内ベンチャー、経済産業省「出向起業」令和5年度採択事業  
製造業向けに設備予備品の調達マッチングや社内在庫管理DX、保全人材コンサル事業を展開中 (参考URL: <https://kamameshi.com/lp/>)

### 受講対象

機械保全技能検定受験希望の方、受験相当の機械保全知識取得希望の方

### 形式

集合研修 1泊2日×5セット(講義回数 計10回)  
座学と実技試験の指導を実施、各回課題あり

### 受講料

220,000円(税込)

### 人数

各コース6名(Aコース・Bコース 計12名)  
※最少催行人数各コース5名

### 使用教材

専用教材+電気回路キット(1人1台使用)

### 会場

【予定】一般社団法人日本鍛造協会(会議室)

### 申込締切

2024年6月25日(火)

### 助成金

本セミナーは、下記助成金(制度が拡充されました)の対象となる場合があります。

詳細は、下記ホームページをご参照ください。

- 雇用調整助成金 : [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/pageL07\\_20200515.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_20200515.html)
- 人材開発支援助成金 : [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

## 受講のメリット

未経験者の方も合格実績あり！

- 保全技能士有資格者が在席することで、安定生産及び保全体制強化が可能
- 生産設備突発故障発生時の復旧初動迅速化(生産機械損失軽減)
- 既存従業員の技能拡大・多能工化(体系的な理解深化)
- 自家整備範囲拡大による、修繕費の低減・リソース投入最適化
- 資格取得を人事評価に活用することで、従業員の自己啓発への意欲向上
- 採用活動時のPR効果(会社が資格取得を支援)

# 機械保全技能士3級取得に向けた技能研修講座のご案内

## 研修カリキュラム

### ご用意いただくもの

電気回路キットを扱う際に使う工具

※工具の詳細はお申込後、ご案内いたします。

講座	内容	日程	
		Aコース	Bコース
第1回	保全士概要、電気基礎知識、タイミングチャート、ラダー図の基礎習得	7月18日(木) ～19日(金)	7月25日(木) ～26日(金)
	自己保持回路、タイマー回路の設計／制作実習		
第2回	上記内容のレビュー、個別質問対応、学科試験対策	9月24日(火) ～25日(水)	10月1日(火) ～2日(水)
	回路設計／制作の所要時間計測(検定模擬)、故障トレース実習		
第3回	回路設計／制作の所要時間計測(検定模擬)、故障トレース実習	11月5日(火) ～6日(水)	11月21日(木) ～22日(金)
	制作実習回路の採点、故障トレース実習、学科試験対策		
第4回	制作実習回路の採点、故障トレース実習、学科試験対策	12月9日(月) ～10日(火)	12月18日(水) ～19日(木)
	制作実習回路の採点、故障トレース実習、学科試験対策		
直前講座	試験対策(模擬)、個別質問対応	1月14日(火) ～15日(水)	1月16日(木) ～17日(金)
試験本番	2024年11月～2025年2月で複数回実施	合格発表 2025年3月下旬	

## 講師紹介

### 田村 等 氏 (元日本製鉄株式会社 電気設備技術士)

累計100名超の若手・中堅を対象とした技能向上訓練の企画、教育の経験あり

2018年 日本製鉄株式会社社内の高技能者認定

2021年 千葉県「現代の名工」認定(電気配管工)

## 講座のスケジュール

1日目		2日目	
11:00	オリエンテーション・質疑	9:00	講義
12:00	昼食	10:00	
13:00	講義	11:00	
14:00		12:00	昼食
15:00		13:00	講義
16:00		14:00	
17:00		15:00	
18:00	16:00		
	17:00		
18:00	交流会 第1回・第4回初日に実施予定		

## 交流会のご案内

同業他社間における受講生同士の「ネットワーク（人脈）」づくりを目的とした、飲食を伴う情報共有会を開催いたします。（参加任意）

### 【実施予定日】

Aコース

第1回 7月18日（木）

直前講座 1月14日（火）

Bコース

第1回 7月25日（木）

直前講座 1月16日（木）

※ 参加費別途（5,000円前後／1名）



## 【ご参考】

### 設備技能士 3 級のレベル

- 簡単な電気シーケンスの理解ができる。
- 現場操作で S W を押すとリレー（ P L C ）が働き、どのようなロジック／回路で装置が動くか、または表示が点灯するかなどイメージできる。
- 異常発生時に、原因の推測と、簡単な仮処置も可能になる。

### 資格試験の概要

#### 1. 実施する検定職種（作業）および等級区分

- （1）職 種： 機械保全職種
- （2）等級および作業： 3 級（機械系保全作業、電気保全作業、設備診断作業）

#### 2. 試験方法

試験は「学科試験」および「実技試験」を行います。

##### （1）学科試験

等級	出題形式・出題数	試験時間
3級	真偽法30問	60分

##### （2）実技試験

等級	作業	実施方法	試験時間
3級	機械系保全作業	判断等試験	70分
	電気系保全作業	制作等作業試験	110分

### 3. 受講料

#### (1) 学科試験

受験手数料	4,600円
-------	--------

#### (2) 実技試験

等級	条件	受験手数料
3級	一般	15,400円
	減免制度適用	6,400円
	減免制度と学生割引適用	2,900円
	学生割引適用	10,000円

### 4. 合格基準

項目	説明
学科試験	加点法で100点満点として65点以上の場合、合格となります。
実技試験	減点法で41点以上の減点がない場合、合格となります。 ※正答以外の解答（不正解、空欄、記入ミスなど）は、すべて減点対象となり100点から減点されます

各設問の配点、受検者個別の解答内容など、採点結果については非公開です。

### 5. 試験日程

等級	区分	試験日	
3級	学科	機械保全作業	2025年1月12日（日）
		電気保全作業	
	実技	機械保全作業	2025年1月12日（日）
		電気保全作業	2024年11月30日（土）～2025年2月23日（日）の間に複数回実施



## 【受講申込書】

### 令和6年度

### 機械保全技能士3級取得に向けた技能研修講座のご案内

#### <受講者情報>

申込日：令和6年 月 日

1	ふりがな	所属部・課 / 役職
	氏名：	
	e-mail :           @	
2	ふりがな	所属部・課 / 役職
	氏名：	
	e-mail :           @	
ご参加希望のコースに○をご記載ください。		Aコース   ・  Bコース

#### <申込者情報>

※ 請求書送付先

申込締切：令和6年6月25日（火）

会社名	(所属部・課 / 役職)		
所在地	〒		
氏名	受領印欄		
連絡先			TEL :
			FAX :
			e-mail :           @

一般社団法人 日本鍛造協会 〒103-0023東京都中央区日本橋本町4丁目9番2号

TEL : 03-5643-5321 / FAX : 03-3664-6470 / e-mail : jinzai@jfa-tanzo.jp